

異年齢グループの学び

## 第3回 藍東ジョイントスクール

○テーマ：互い違いを認め合い、みんなが幸せになる時間を創る

○日時：令和7年9月25日（木）1～2時間目（異年齢） 4時間目（同年齢学び合い）

○日程

時 間		内 容	ねらい
1時間目 8:30 ～9:20	異 年 齢	フリースタイルプロジェクト 【学活】	みんなが幸せになる活動を対話により生み出し実行したり、幸せを観点に活動を見直したりすることができる。
2時間目 9:30 ～10:20		哲学対話【道徳】 「どう説く？ミーティング」	正解のない課題について、異年齢の仲間との対話を通して、多様な見方で受け止めたり考えたりすることができる。
3時間目 10:30 ～11:20		本活動について、校長より説明 質疑応答	
4時間目 11:30 ～12:30	同 学 年	学び合い授業公開 「2年 体育」体育館 「1年 数学」1年1組教室	

### 基本的な哲学対話のルール

（子ども向け・中高生向け）

- 何を言ってもいい（ただし、人を傷つけない）
  - どんな意見や疑問も大切。間違いはありません。
  - ただし、相手を馬鹿にしたり、否定したりしない。
- 人の話を最後までよく聞く
  - 話の途中でさえぎらない。
  - 内容だけでなく、「なぜそう思ったのか」まで大切に聞く。
- わからないことはわからないとっていい
  - わからないことから考えが始まる。
- 意見は変えてもいい

- 話しながら気持ちや考えが変わってもOK。

### 5. 理由を考える／理由を言ってみる

- 「なぜそう思ったのか」を言葉にしてみる。
- 考える手がかりになる。

### 6. 問いを大切にす

- 答えよりも、よい問いを立てることが大事。

### 7. みんなで考える

- 勝ち負けではなく、一緒に「考える」ことを目的にする。